

No.4 変幻灯

～静止物体に動きの印象を与える光投影～

特許第6425312号、他多数
米国・中国でも複数特許取得済

No.4 変幻灯

～静止物体に動きの印象を与える光投影～

特許第6425312号



■ 実現できること

“風景画の中で風がそよぐ、肖像画が喋り出す”等のかつてない視覚体験を提供します。

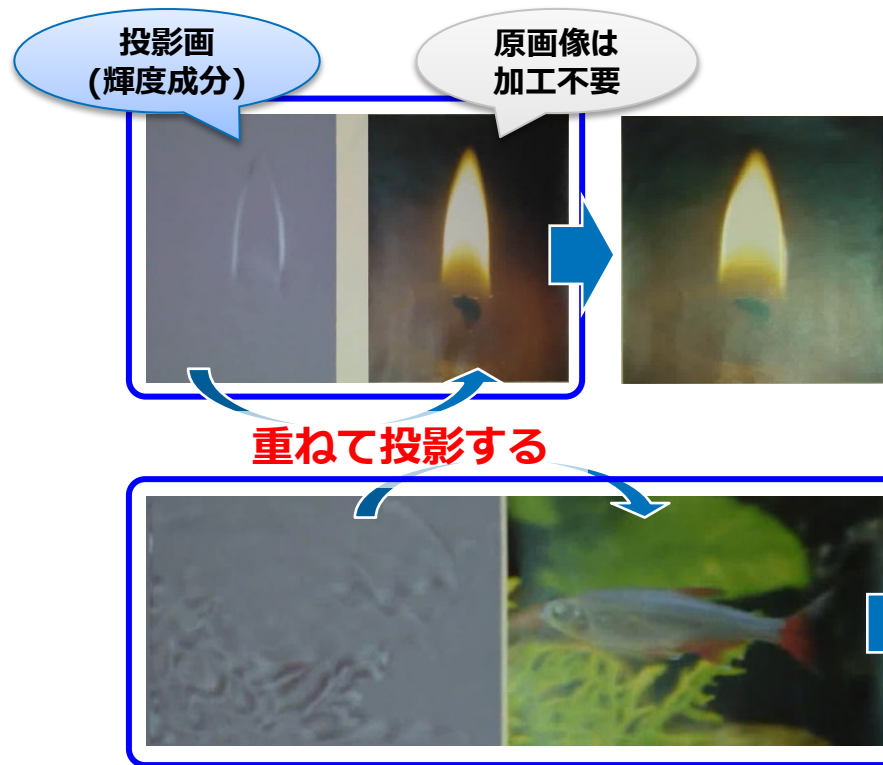
■ 実現例 1



動きのイメージは右記の動画をご覧ください。 <https://www.youtube.com/watch?v=wIHZWJm5398&t=40s>

※投影画：笑っている動画（グレースケール化）を作成し、原画像（グレースケール化）との差分をとることで生成

■ 実現例 2



■ 空気の揺らぎ

輪郭に揺らぎを感じさせる輝運動度成分を投影することで、炎が揺らいで見える

■ 水の揺らぎ

水が流れている領域全体に流れを感じさせる輝度運動成分を投影することで、魚が水中を泳いでいるように見える

■ 仕組み

投影によりモノクロの動きのパタンだけを静止画に加えることで、
脳は投影された動き情報と静止対象の色・形情報を統合し、動いていると錯覚

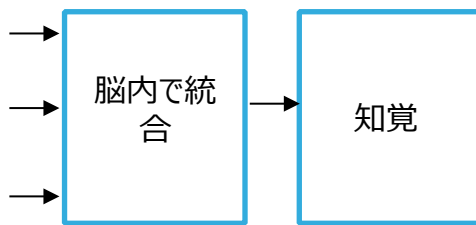
● カラー動画を見る場合



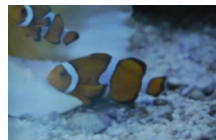
色

形

動き



● 変幻灯を見る場合

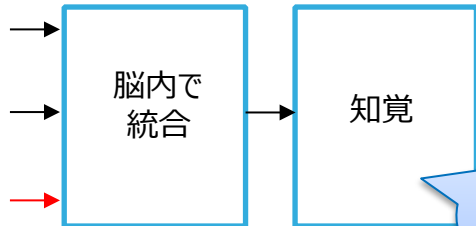


色

形

動き情報の投影

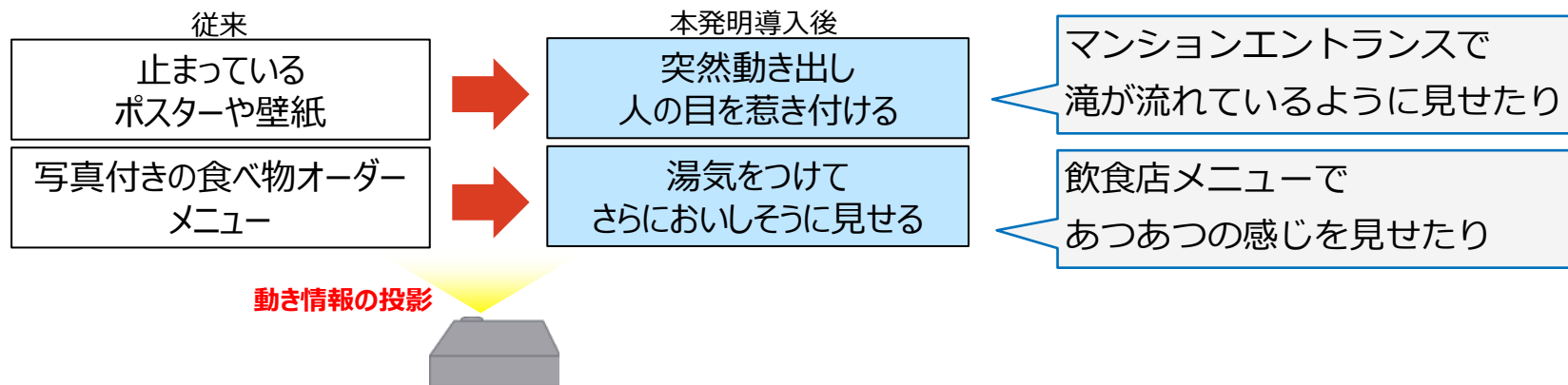
→ 動き



動画のような
印象

■ 利用イメージ

- ・広告への応用（紙媒体に動き印象を加えることで、伝えたいメッセージを強調。）
- ・紙製品への応用（ポストカードの絵がスマホにかざすだけで動き出す。）



モノ：市販のプロジェクターとパソコン または スマホがあれば簡単に利用可能
製作：市販の画像編集・動画編集ソフトで輝度情報プログラムを作成

●本技術の優位点

- ✓ 驚きを与える顧客誘引手法でイベントや広告ビジネスに活かせる！
- ✓ コンテンツの維持メンテなどを含めて新たなビジネスチャンスが広がる！

●本ソフト導入によるメリット

- ・目を引く広告やイベントで、顧客誘引。ビジネスチャンスの増加

